

医療費の節約に

ご協力ください



八雲町国保の医療費は全道平均や全国平均と比べて高い傾向にあります。医療費が高くなる要因には、高齢化や医療の高度化、重症化による長期の入院などが考えられ、今後も増加が予想されます。

医療費が節約されると、窓口での自己負担額が軽減されるとともに、保険給付費も減少することから、皆さんから納めていただく保険税も少なくなることができそうです。

安心して医療が受けられるよう、国保制度の安定的な運営にご理解をいただき、医療費の節約にご協力をお願いします。

【医療費節約のポイント】

①医療機関のかけもち(重複受診)はやめましょう

同様な症状や病気で複数の医療機関を受診すると、医療費が増えるだけでなく、体に悪影響を与える場合があります。

②休日や夜間の診療は控えましょう

休日や夜間の受診は割増料金がかかります。また、症状が

軽いにもかかわらず受診すると、緊急性の高い患者の治療に支障をきたす場合があります。

③ジェネリック(後発)医薬品を活用しましょう

新薬(先発医薬品)の特許期間が過ぎた後に発売される、新薬と同じ効能のある処方薬は低価格のため、医療機関での窓口負担も少なくなる場合がありますので、医師や薬剤師に相談してみましょう。

④定期的に健康診断を受けましょう

特定健診や人間ドックなどを定期的な受診、自身の健康

状態を把握することで、疾病などの早期発見・早期治療に努め、重症化予防につなげましょう。

特に脳卒中や心臓病などの命に関わる病気や、糖尿病、高血圧症など長期の治療が必要な病気は自覚症状のないまま進行する場合があります。20代、30代の若年層の方も年に1度は健診を受け、40歳になつたら特定健診を受診し、健康状態のチェックを必ず行うようにしましょう。

⑤生活習慣を見直しましょう

食生活、運動、休養など日々の生活習慣を見直して、病気になる前に体を目指しましょう。

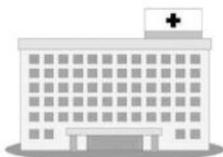
【問い合わせ先】

住民生活課国民健康保険係

☎0137-62-2112

令和3年度 八雲町国民健康保険特別会計決算	
歳入	(単位 千円)
国保税	538,367
使用料および手数料	224
国庫支出金	1,334
道支出金	1,838,489
財産収入	0
一般会計繰入金	216,640
基金繰入金	0
繰越金	35,195
諸収入	3,243
合計	2,633,492

歳出	(単位 千円)
総務費	76,010
保険給付費	1,792,567
国保事業費納付金	693,726
共同事業拠出金	1
財政安定化基金繰出金	1
保健事業費	16,575
諸支出金	1,438
繰出金	7,812
予備費	0
合計	2,588,130
歳入-歳出	45,362



ちょっと知ってね！総合病院

～私たちの知識がお役に立てば嬉しいです！～

血液一般検査(CBC)からわかること



臨床検査技師
うもん
右門 さやか

血液の中には、タンパク質などを含む液体成分(血漿)と、傷口の修復を行う血小板、細菌などをやっつける白血球、体内に酸素を運ぶ赤血球などの細胞成分が含まれています。赤血球の約9割がヘモグロビンと呼ばれる色素でできています。血液成分で一番多く含まれるのが赤血球であるため血液が赤く見えるのです。

健康診断などで行われる「血液一般検査(CBC)」という項目では、血液中の細胞成分の数やヘモグロビン、ヘマトクリットの測定と赤血球指数を算出しています。赤血球指数は赤血球の平均的な大きさ(MCV)、赤血球1個あたりのヘモグロビン量(MCH)と濃度(MCHC)を示す数値です。

赤血球数、ヘモグロビン、ヘマトクリットの測定結果と赤血球指数は貧血の原因を特定するのに役に立ちます。

《貧血検査は当院のワンコイン健診で実施しています》

【問い合わせ先】八雲総合病院 ☎0137-63-2185